

5. 行動計画と事業管理

5-1 行動計画

浸水被害を軽減していくには、行政機関、関係機関及び市民が連携・協力して取り組んでいく必要があります。そこで、各機関及び市民の役割と工程を行動計画で明確にしています（図 5-2）。

5-2 事業管理

PDCA サイクルは概ね 5 年としますが、新たな課題が生じた場合などは、その都度チェックし必要に応じて改善を図っていきます。

- P（計画）： 計画の立案
- D（実施）： 計画の実行
- C（評価）： 効果の確認と問題点の抽出
- A（見直し）： 改善策の立案

※ 計画の評価（C）は「佐賀市内浸水軽減対策協議会」で行う



図 5-1 PDCA サイクルによる事業管理

